

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		小・中学校教育活動推進事業		担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72245	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	教育基本法第16条				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		小・中学校の読書活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、全小中学校に学校司書を、また小学校高学年に理科支援員の配置を行う。また、GIGAスクール構想の推進やプログラミング教育の実施のために、ICT支援員を配置する。中学校の部活動各種大会派遣費についてその一部を補助することにより、部活動の振興及び保護者の経済的負担の軽減を図る。教員の業務の負担軽減につなげるために教員業務支援員を配置する。								
目的 ※何のために		学校図書館整備や読書活動の推進を図る。児童の科学技術に関する興味・関心を高め、理科授業の充実を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市内市立小・中学校の児童生徒及び教職員								
手段 ※どのように		全小中学校へ学校司書、小学校（高学年中心）に対して理科支援員を配置する。市が校外活動輸送費の一部負担する。また、GIGAスクール構想の推進やプログラミング教育実施のために、ICT推進員を配置する。								
成果 ※何を求めるか		児童生徒への効果的かつ円滑な教育活動の推進を図り、読書活動、理科授業の充実等を図る。教員の業務の負担軽減につなげる。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	小学校教育活動推進事業	35,017,793
		一般会計	10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費	中学校教育活動推進事業	21,857,159
本事業の 主な業務		・教員業務支援員の配置							・	
		・ICT支援員の配置							・	
		・学校司書の配置							・	
		・理科支援員の配置							・	
		・部活動大会派遣費等の補助							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		スクール・サポート・スタッフ、ICT支援員等の配置部活動大会派遣費等の補助（中）	教員業務支援員、ICT支援員等の配置、民間プール活用（小）、部活動大会派遣費等の補助（中）	教員業務支援員、ICT支援員等の配置、民間プール活用（小）、部活動大会派遣費等の補助（中）	教員業務支援員、ICT支援員等の配置、民間プール活用（小）、部活動大会派遣費等の補助（中）		
事業費	予算（現額）	60,370,000	61,100,000	65,574,000	95,420,000		
	決算額	49,347,520	56,874,952	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	14,253,000	13,890,000	14,368,000		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
	一般財源	35,094,520	42,984,952	51,091,000	81,052,000		
人件費	従事職員数（人）	1.33	0.63	0.45	0.45		
	人件費相当試算※	10,323,347	4,957,821	3,688,374	3,688,374		
総事業費試算		59,670,867	61,832,773	69,262,374	99,108,374		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	教員業務支援員配置人数		目標値	人	29.00	29.00	29.00	29.00	29.00	29.00
			実績値		29.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			小・中学校全29校に1人ずつを目標値とする / 配置人数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	ICT支援員配置人数		目標値	人	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
			実績値		8.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			小・中学校1学年につき1人を目標値とする / 配置人数実数						
	実績値の算出式									
活動指標 3	学校司書配置人数		目標値	人	29.00	29.00	29.00	29.00	29.00	29.00
			実績値		29.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			小・中学校全29校に1人ずつを目標値とする / 配置人数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	勤務時間を除いた在校等時間が月80時間超の教職員の割合		目標値	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績値		1.40					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			0%を目標値とする / 3月期勤務時間調査						
	実績値の算出式			10／712						
成果指標 2	タブレットを家に持ち帰って、学習に利用した頻度が多い児童生徒の割合		目標値	%	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
			実績値		39.15					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			50%を目標値に設定する / 県学力・学習状況調査（毎日＋週2～3回）						
	実績値の算出式			小4～中3%／6						
成果指標 3	児童一人当たりの年間図書貸し出し冊数（小学校）		目標値	冊						
			実績値		60.40					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は設定しない / 図書貸し出し実数/児童数						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	教員業務支援員、ICT支援員、学校司書いずれも目標及び国が求めている適切な人員を配置できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	勤務時間、タブレットの使用いずれも県平均に比べると市が上まわっているが、更なる改善等を図っていく。 タブレットを持ち帰って、学習している児童生徒は目標値には達していないものの、県平均を全ての学年で12ポイント以上、上まわっている。
			評価者 課長補佐兼指導主事 島田 直也

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	ICTを活用してより効果的に協議を進める等、改善の余地がある。
			評価者 課長補佐兼指導主事 島田 直也

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	小・中学校教育活動推進事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72245
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		「渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール」の推進に向け、ICT支援員の増員、教員研修を充実させていく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長 兵頭 一樹				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

